

# アチエメックの風

あいち小児保健医療総合センターだより



第63号

令和6年 冬 発行

●発行●

あいち小児保健医療  
総合センター

## 診療科トピックス

### 他院からも頼られるNICUとして

### 新生児科



新生児科は2016年11月に当センター新生児集中治療室(NICU)が開設されたのを機にできた科です。当センターでNICUは愛知県から生まれて早い時期に手術が必要となるなど専門性の高い病気をもった赤ちゃんを受け入れる施設として位置づけられているため、入院する赤ちゃんは、生まれてから体調不良などで他のNICUに運ばれてそこで病気が見つかって紹介される子や、胎児の段階で病気が疑われて産科に紹介される子がほとんどすべてとなります。他院の先生からの紹介に対して専門的に対応できるよう、新生児科にはもともと他の科で診療にあたっていた医師も所属していますが、複数の病気をもっている赤ちゃんも多くいるため、センター全体の専門科の先生と協力して診療にあたっています。



開棟当初から他のNICU・病院から多くの赤ちゃんを紹介いただいて来ましたが、近年は産科から胎児期に紹介される赤ちゃんも増えています。胎児診断は産科の先生が主体も、そこに新生児科も加わることが多く、特に心臓病の赤ちゃんは新生児科所属小児循環器医師が胎児心エコーにも携わっています。病気がある場合は胎児診断を的確にすることで、赤ちゃんが出生直後に困らないよう、出生の時点で迅速に治療を行えるようにしています。

質の高い医療を提供することで赤ちゃんや家族が安心して家庭に帰れるよう日々診療しています。日々の積み重ねの中で開設後7年が経過し、より多くの紹介を受けるようになりましたが、今後も他院からも頼られるNICUとしてつづけられるよう頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。



NICU



# 新任医師紹介

令和6年1月1日現在

●令和5年度7月以降、新たに7名の医師を迎えました。



永藪 和也  
小児外科



安藤 春香  
眼科



宇野 枢  
産科



植田 智希  
救急科



中川 洋一  
小児外科



山本 隆平  
心臓外科



野原 静華  
麻酔科



看護部だより

# NICU

NICU は、新生児の集中治療室です。当センターの NICU では、早産児が多い他施設の NICU とは異なり、手術や集中治療が必要な病気の赤ちゃんが入院しています。

近年、胎児期に心疾患や小児外科疾患、脳神経外科疾患などの病気がわかることも増えてきました。出生前に病気がわかった場合は産前訪問を実施し、産科スタッフや臨床心理士と協力して家族の心の準備を支援しています。

赤ちゃんの出生時は NICU スタッフが立ち会い、必要な処置を行います。病気をもって生まれてくる赤ちゃんに、いつでも迅速に対応できるように、日頃からトレーニングをしています。

NICU では、赤ちゃんの心と体を育むケアを大切にしています。赤ちゃんのサインを読み取り、ストレスが最小限になるようなケアを目指しています。また、赤ちゃんの誕生は「家族の始まり」であり、赤ちゃんのご家族がよりよい関係を築けるような支援を行っています。いずれお家で過ごすことを念頭に、入院当初より退院後の生活を見据えた早期退院支援にも取り組んでいます。家族の状況を見ながら、パンフレットを用いて赤ちゃんとの生活や、症状の観察方法などの説明をして、入院中から家族とともに赤ちゃんのケアを行えるようにしています。赤ちゃんにとっての最善を家族と一緒に考え、多職種と連携して成長を見守っていきます。



NICU 入口



新生児蘇生法トレーニング



家族に配布するパンフレット



# 私たちも活躍しています

## スタッフ紹介

## 言語聴覚士

こんにちは、言語聴覚科です。言語聴覚科では、現在4名の言語聴覚士が耳鼻いんこう科と連携しながら乳幼児の聴力検査や補聴器・人工内耳の装用指導、言語訓練を行っています。

難聴児のこぼの発達を促すためには、安定した補聴器装用とご家族への丁寧な関わりが大切です。新生児聴覚スクリーニングの普及により多くのお子さんが低月齢で難聴と診断されるようになりましたが、お子さんの



ご家族向け集団セミナーを行っている集団訓練室

聴力評価や補聴器装用は容易ではなく、多くのご家族が子どもとどうコミュニケーションを取れば良いかや、こぼの発達について不安を持っていらっしゃると思います。

当科では一般病院では実施困難な乳幼児向けの検査装置を用いた検査（COR、PeepShowTest）や他覚的聴力検査（ABR、ASSR）により早期に難聴の診断をしています。診断後には補聴器の調整、装用指導を行います。乳幼児の場合本人は補聴器の必要性を理解できないので装用に慣れるためにはご家族の装用への取り組みが必要です。また聞こえを最大限活用しこぼを伸ばすには日々の生活の中でのお子さんとの関わりが大切です。当科では個別の装用指導を行うほか、今年度から補聴器の取り扱いや日常生活での関わり方などについて理解を深めて頂くための集団セミナーを行っています。

今後も難聴診断後のご家族に向けた取り組みに力を入れていきたいと考えています。

## 医療連携室（患者様をご紹介いただく医療機関の皆様へ）

当センターの医療連携室は、地域の医療機関の皆様との円滑な連携に努め、患者様に専門的な医療を提供しております。

ご利用には「登録医としての登録」と登録医からの「診療申込み」が必要となります。当センターの医療連携室を是非ご活用ください。

**TEL.0562-43-0508 FAX.0562-43-0510**  
**URL: <http://www.achmc.pref.aichi.jp/>**

受付 月曜日～金曜日

時間 9:00～17:00

祝日、年末年始を除く。

## 外来診療のご案内

- 外来受付は、A～Dのブロックごとの受け付けになりました。
- 再診の際は、再来機受け付け後、グリーンファイルを各自で取り、診察へお進みください。
- 詳細については、ホームページ等でお確かめください。
- 当センターの受診は、紹介予約制です。お電話にてご予約ください。

予約電話番号 **0562-43-0509** ファクシミリ **0562-43-0510** (9:00～17:00まで)

◆診療時間  
午前9時から正午まで／午後1時から午後4時まで

◆休診日  
土曜日・日曜日・祝日・年末年始

## あいち小児保健医療総合センター

〒474-8710 大府市森岡町七丁目426番地  
TEL (0562) 43-0500 FAX (0562) 43-0513  
URL: <http://www.achmc.pref.aichi.jp/index.html>

